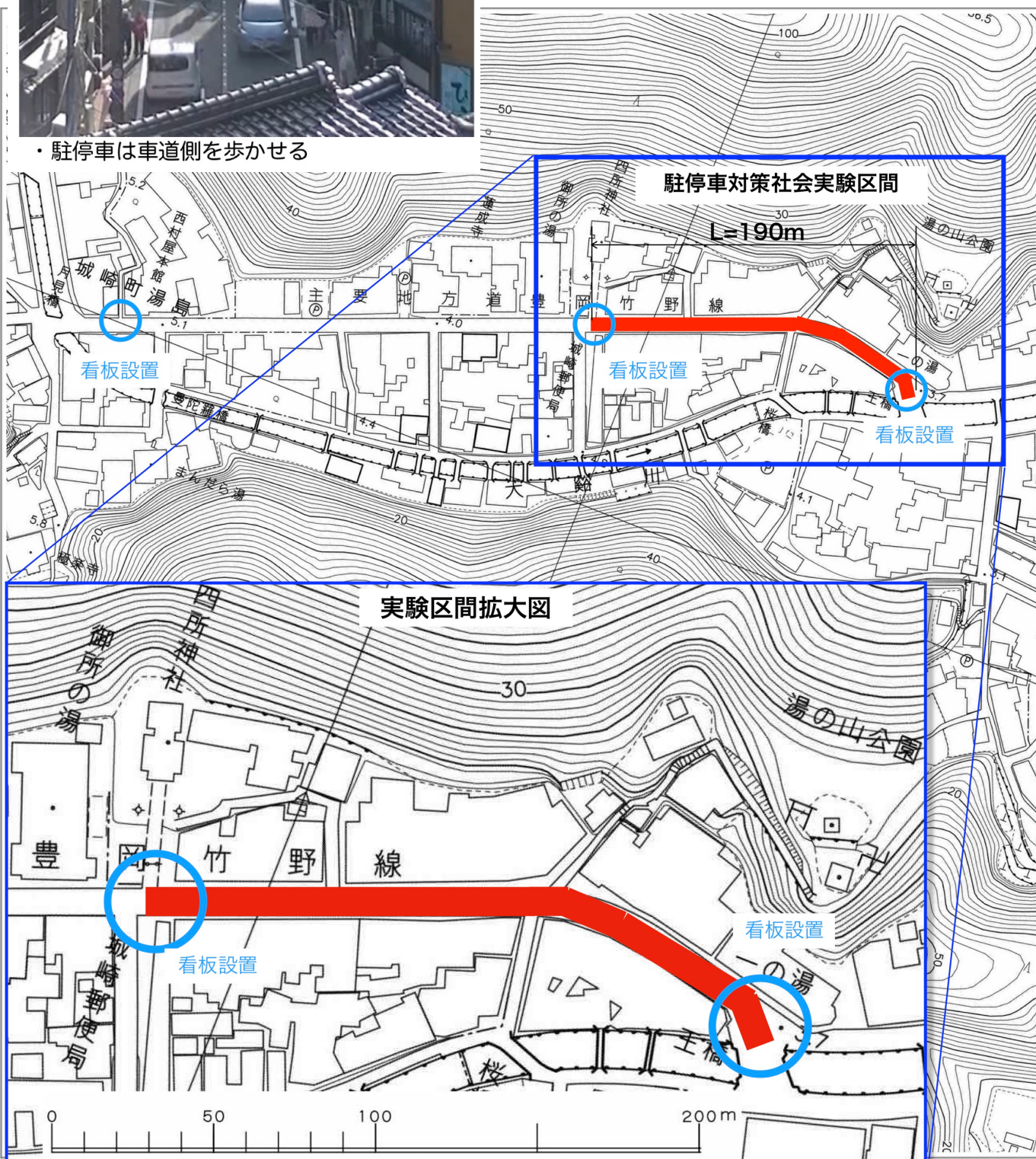


◆このような状況をなくしたい



・駐停車は車道側を歩かせる



# 城崎そぞろ歩きニュース 2019年8月

～安心・安全にそぞろ歩きができるまちづくり～

発行：城崎温泉交通環境改善協議会 会長：西村総一郎、検討部会長：富田健太郎  
事務局・お問い合わせ先：豊岡市都市整備部建設課（安居、山崎）Tel. 0796-21-9007

湯の里通りでの「より良い歩行空間」を確保することをめざして、ピーク時における駐停車を抑制する社会実験を実施します！  
皆様に5日間のご協力をお願いします。

- 日程：9月11日(水)～15日(日)の5日間  
 時間帯：14時～18時  
 場所：王橋北詰～四所神社前（別図参照）  
 内容：実験区間での駐停車抑制のため、下記の協力を依頼します。
- 荷捌き、集配の時間を調整する
  - 駐車場を利用し、台車等により荷物を運搬する
  - お客様の店舗前での駐停車を控えてもらうよう声掛けする

平成28年度の社会実験結果から、「駐停車」がそぞろ歩きや車両の通行を妨げていることがわかりました。今年度のアンケート調査での皆様のご意見も踏まえ、駐停車対策の社会実験の内容を検討しました。各業種が時間帯ごとに道路をシェアする独自の「城崎ルール」策定を目指し、皆様のご協力を得て有意義な社会実験としたいと考えています。

## アンケート調査報告（結果概要は中ページ参照）

<アンケートのまとめ>

- (1) 駐停車の実態
- 目的：荷物の集配が多数を占めている。
  - 時間帯：午前が午後よりも多い。
  - 時間：5分以下が多い。
  - 頻度：日に複数回が多い。
- (2) 社会実験について
- 「協力できる」「他の場所に停める」の回答は65%になる。
  - 「協力できない」との回答者も、「旅館・店舗等と配達する業者間での話し合いにより可能」との判断がある。



# 駐停車実態アンケート整理

◆実施：2019年7月

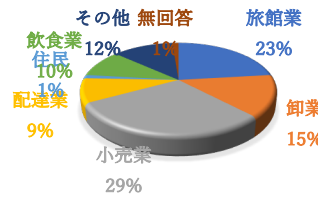
◆配布・回収状況（7月31日現在）

	湯の里通	湯の里通以外	城崎以外	不明	合計
配布数	66	171	13	—	237
回収数	23	39	—	16	78
回収率	34.8%	29.9%			32.9%

・湯の里通りの回収率がやや高い。

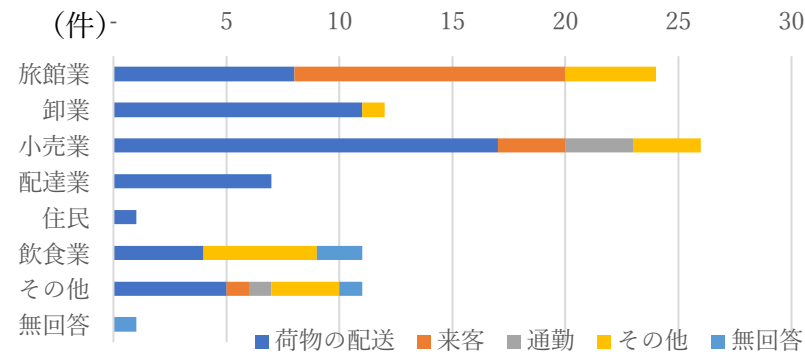
## 1. 回答者の属性

・小売業、旅館業、卸業の順に多い。



## 2. 温泉街の道路上における駐停車の実態について

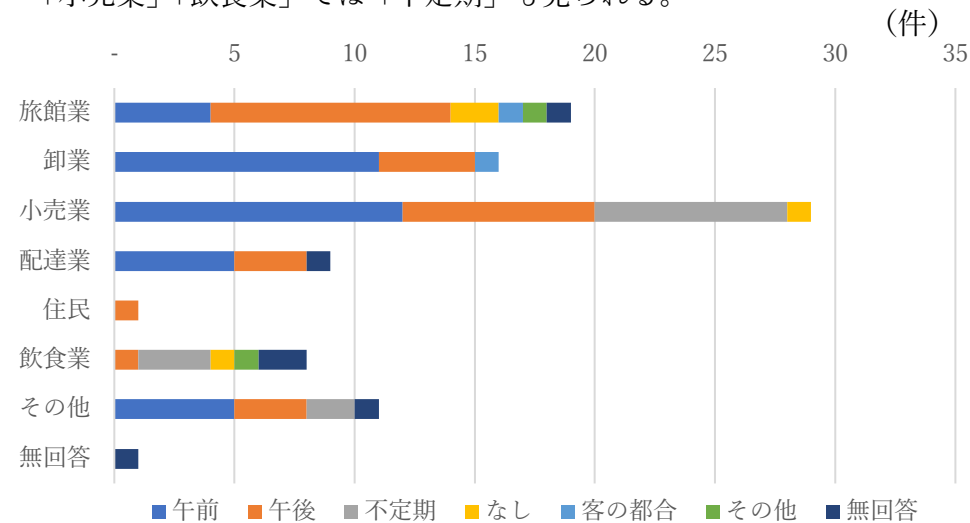
・全体として「荷物の配送」目的が多いが、旅館業では「来客」が最も多く業態の特徴を示している。



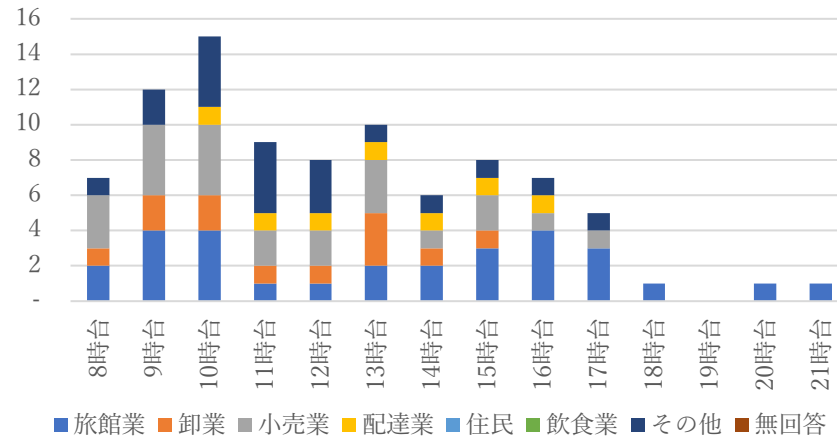
## 2-1 何時ごろ（どのような時）に駐停車していますか

・「午前」が「午後」よりやや多い。

・「小売業」「飲食業」では「不定期」も見られる。

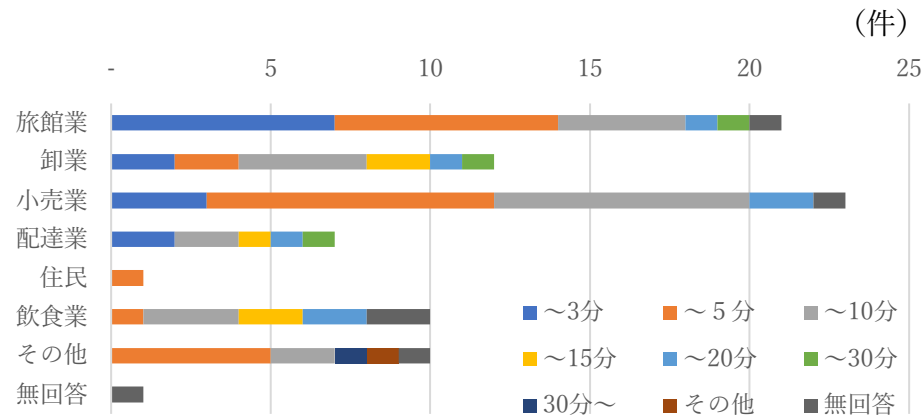


(件)



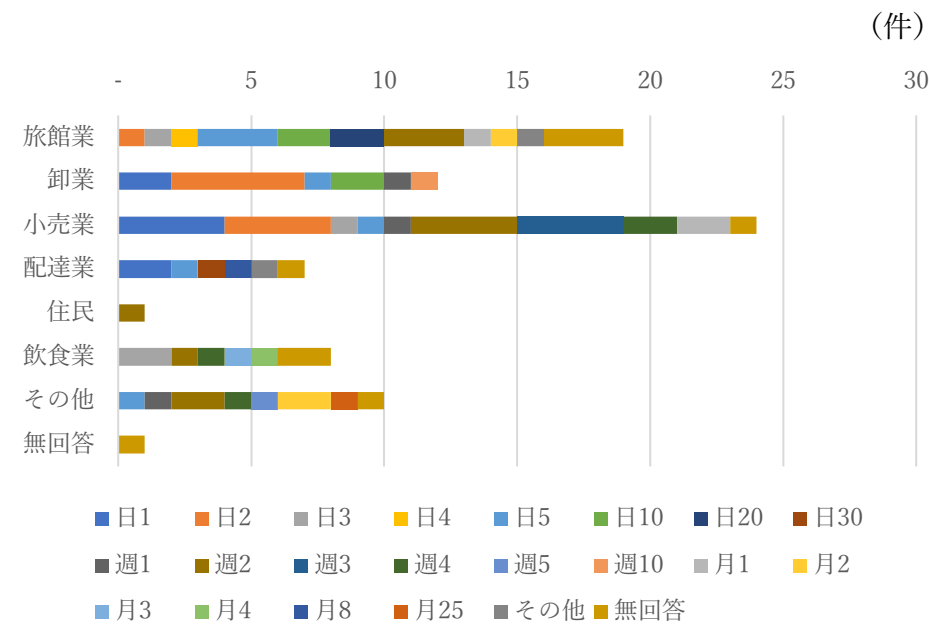
## 2-2 だいたい、どれくらいの時間停めていますか

・3～5分が最も多い。10分以内でまとめると72.3%を占める。  
・旅館は比較的短時間に、卸・小売業はやや長い時間帯になる。



## 2-3 どれくらいの頻度で停めていますか

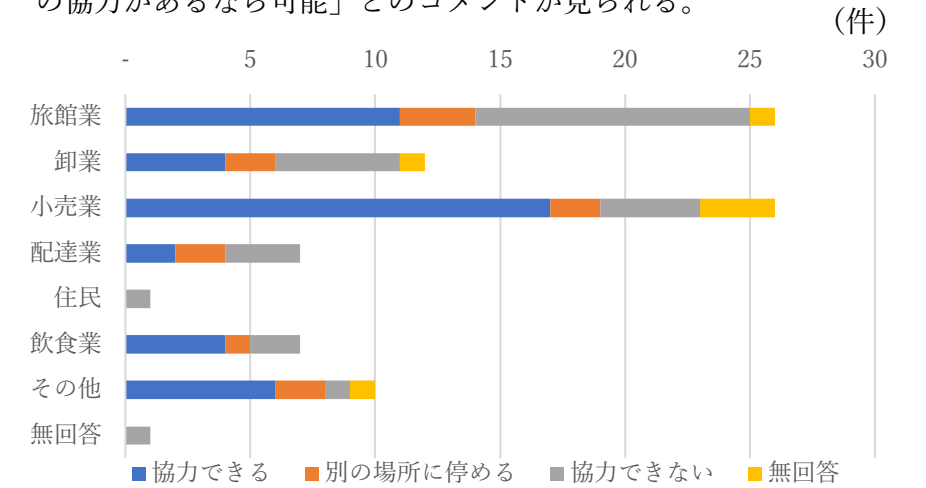
・旅館業の「日に複数」が多いのは来客の利用する車両と思われる。  
・「週2」が最も多く、次いで「日1」「日2」と続く。  
・「小売業」ではばらつきが多い。



## 3. 温泉街の道路上における駐停車対策の実現可能性

### 3-1 この対策は実施に協力していただけませんか？

・約50%が「協力できる」と回答し、「別の場所に停める」ことで対応する回答を加えると約65%になる。  
・「協力できない」は1/3あるが、「配達業」「卸業」などでは「配達先の協力があるなら可能」とのコメントが見られる。



### 3-3 協力できない理由（主なもの）

・荷物の集配ができなくなる。  
・営業上の支障が生じる。  
・得意先の注文が対策を行おうとする時間帯にあたる。

## 4. すでに行っている取り組み

- ① 駐停車の時間帯を考慮して配送等を行っている（8件）
- ② 駐車場の利活用をしている（6件）
- ③ 徒歩・自転車など車を使わない工夫をしている（7件）
- ④ 歩行者に配慮して通行・駐停車をしている（3件）
- ⑤ その他の取り組み（9件）

## 5. 歩行環境をもっと良くするための提案

- ① 駐車場関連（7件）
  - ・配送用の駐車場を作る。パークアンドライドの実現。
- ② 桃島バイパスの早期実現（3件）
- ③ 送迎バス関連（2件）
  - ・観光バスの駐停車を考える。旅館の送迎バスを少なくする。
- ④ 配送系（8件）
  - ・顧客と配送業者の相互協力が必要。
- ⑤ 配送等の時間規制
  - ・観光客の滞在時間との時間軸で規制する。時期によって規制時間帯を変動させる。
- ⑥ 湯の里通りを一方通行にする（2件）
- ⑦ 歩行者・観光客のマナー啓発（4件）
- ⑧ 全般的な心構えや対応策（9件）
  - ・将来の城崎を考えて行動する。日頃からの気配りが必要。